

Corporate Social Responsibility

環境対策に関する取り組み

NTT西日本グループでは「NTT西日本グループ地球環境憲章」を2000年に制定し、基本理念・基本方針を社内外に明らかにし活動を推進しています。本憲章の確実な実行と効果的な環境対策活動を推進するために、環境保護推進体制を構築し、環境マネジメントシステムを円滑に運用しています。

なお、NTT西日本グループにおける環境保護推進活動の詳細は、次章にて報告しています。

▶NTT西日本グループ地球環境憲章

◆基本理念

人類が自然と調和し、未来にわたり持続可能な発展を実現するため、NTTグループ地球環境憲章に則り、NTT西日本、NTTマーケティングアクトグループ及びNTTネオメイトグループはグループ会社と一体になって、全ての企業活動において地球環境の保全に向けて最大限の努力を行います。

◆基本方針

1) 法規制の遵守と社会的責任の遂行

・環境保全に関する法規制を遵守し、国際的視野に立った企業責任を遂行します。

2) 環境負荷の低減

・温室効果ガス排出の低減と省エネルギー、紙などの省資源、廃棄物削減に行動計画目標を設定し、継続的改善に努めます。

3) 環境マネジメントシステムの確立と維持

・各事業所は環境マネジメントシステムの構築により自主的な環境保護に取り組み、環境汚染の未然防止と環境リスク低減を推進します。

4) 環境技術の普及

・マルチメディアサービス等の研究開発成果の積極的な社会への普及を通じて、環境負荷低減に貢献します。

5) 社会支援等による貢献

・地域住民、行政等と連携した、日常的な環境保護活動への支援に努めます。

6) 環境情報の公開

・環境関連情報の公開により、社内外とのコミュニケーションを図ります。

(2000年2月9日制定、2002年8月27日改定)

▶2010年に向けた行動計画目標

NTT西日本グループ地球環境憲章の基本方針第2項に基づき、紙資源節減、温暖化防止、廃棄物削減について、2010年に向けた中長期目標を制定しています。さらに、中長期目標達成のための環境管理項目を定め、各項目毎に単年度目標を設定し、実行管理しています。

対策項目	行動計画目標(*) (2010年目標値)	取り組み項目
紙資源節減	純正パルプ総使用量 1998年レベル以下にする。 (4万t以下)	・電話帳における純正パルプ使用の節減・再生紙の利用 ・電報用紙における純正パルプ使用の節減・再生紙の利用 ・事務用紙使用の節減・再生紙の利用
温暖化防止	CO ₂ 総排出量 1998年レベルの70%以下にする。 (11万t-C以下)	・電力使用量の節減 ・社用車からの排出量の抑制 ・ガス・燃料の節減
廃棄物削減	産業廃棄物の最終総廃棄量 1998年レベルの50%以下にする。 (3万t以下)	・土木工事から発生する廃棄物の削減とリサイクルの推進 ・建築関連工事から発生する廃棄物の削減とリサイクルの推進 ・使用済み通信設備から発生する廃棄物の削減とリサイクルの推進 ・オフィス関連廃棄物の削減とリサイクルの推進

* 本行動計画目標は環境保護技術の向上、法律、国際条約等に合わせ、適宜見直す。(2000年3月30日制定、2002年8月27日改定)

紙資源節減、温暖化防止の2010年度目標については、2005年度中に見直しを予定しています。

▶行動計画目標の2004年度の実績(概要)

行動計画目標の達成状況は以下のとおりでした。紙資源節減、廃棄物削減については前年度より削減していますが、温暖化対策であるCO₂排出量が微増傾向にあり、CO₂排出抑制が喫緊の課題であると考えています。

対策項目	紙資源節減(万t)(純正パルプ総使用量)	温暖化防止(万t-C)(CO ₂ 総排出量)	廃棄物削減(万t)(産業廃棄物の最終総廃棄量)
2004年度実績(前年比)	1.7(-0.1)	19.9(+0.7)	1.8(-0.7)